

第6回放射線管理士セミナーに参加して

(サーベイメータの使用方法・セグメント法の紹介・実習)

神奈川県放射線管理士部会 横浜旭中央総合病院

鬼頭 菜穂子

平成26年11月1日に第6回放射線管理士セミナーが甲府市で開催され、昨年同様今年も参加して来ました。昨年に引き続きサーベイメータの使用方法・セグメント法の紹介・実習があり、受講生の皆様と一緒に勉強をする機会となりました。サーベイメータの使い方は普段使い慣れていないと、意外と知っているようで知らないものであると、セミナーに参加するたびに感じます。今回も40名と多くの方が参加をされており、5班に分かれ、模擬線源としてマントルを隠して探し出すというゲーム方式でセグメント法を体験しました。多人数のスクリーニングを行わなければならない場合、セグメント法は安定した時間で無駄がなく、誰が行っても同じよう行えるものとして考案されたものです。セミナーではセグメント法を知らない方が多く、実習の前はかなり詳しく説明をいただいているのですが、いざやってみると、検出器が体に触れてしまったり、やり残している所があったり、測定値を全く見ていなかったりと、簡単そうに見えて難しいことがわかります。最初は音を消してサーベイを行っていましたが、途中から音を消さずに行う方法に切り替えました。音が出るとマントルが見つかりやすくなるようですが、実際の現場では音を消さないとかなりうるさく、不安だけがあおられてしまうので、音を消して測定値をしっかりと見ながらサーベイができるようにならないといけないことが、再認識出来ます。練習を繰り返して行って体にしみこませてしまうのが1番だどつくづく感じました。測定器も色々用意して下さっていたので、途中で交換をして、それぞれの特性を実感する貴重な経験も出来ました。ご一緒させていただいた山梨県の方は、とても楽しそうに実習をされていて、初めてといいながら意外とスムーズにこなせていると感じました。

時間をかけてゲーム感覚で続けてきたサーベイの練習が、いざという時に役に立ったという貴重な経験を忘れずに、今後もセミナー等に参加をしてこのような活動を続けていきたいと思えます。

